学校関係者評価会議に参加して

3年間保護者の立場で、学校関係者評価会議に参加させていただき、学校の理念を学んだり行事に参加させていただく中で、自分自身も娘とともに成長しともに卒業できた感じでうれしく思っております。また、会議の中から、授業参観が企画され開催されていることや、ホームページも全面リニューアルして充実されました。目に見える形でよりよい学校となっており、先生方のご努力に感謝申し上げます。

（保護者代表）

平成28年度 姫路赤十字看護専門学校

オープンキャンパスのお知らせ

6月 5日(日)	14:00～16:00	
7月 31日(日)	10:00～12:00	14:00～16:00
8月 1日(月)	10:00～12:00	14:00～16:00
8月 2日(火)	10:00～12:00	
10月 2日(日)	14:00～16:00	

定員 40名

電話予約・お問い合わせ(受付:平日9時～17時)

TEL:(079)-299-0052

参加ご希望の方は、事前に電話予約をお願いします！

※当日午前7時の時点、それ以降に、【兵庫県姫路市】に暴風警報・大雨警報・洪水警報のうち2つ以上発令されている場合は中止いたします。途中、解除になっても実施しません。ご了承ください。

ホームページをリニューアルしました！

http://himeji.jrc.or.jp/school/

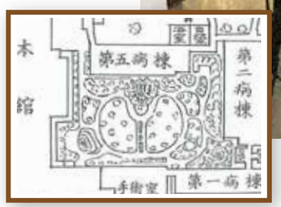
スマートフォン対応です。
是非ご覧ください。

カリオン 歴史シリーズ

「鳩の噴水（はとのふんすい）」

姫路赤十字病院は、明治41年に県立姫路病院より敷地建造物などを移管されて龍野町に創立された。その後改修、大正3年火災後に改築、昭和8年に鉄筋コンクリート4階建ての本館が竣工した。中庭には心臓と肺を模した池があり、鳩の噴水が心臓部にあった。当時は看護専門学校の独立した校舎はなかった。終戦を経て、昭和43年念願であった看護専門学校の校舎および寄宿舎が新築、昭和45年には病院新館竣工となった。病院の中庭は無くなったが、看護学校の中庭に移動して約30年の時を過ごし、平成13年の病院、看護専門学校新築移転の際に、この下手野の新校舎にも一緒に移動してきた。病院と学校の歴史を刻んでいる噴水である。

（副学校長：柳 めぐみ）



編集後記

先日、山に咲く薄紫の花を写真に収めた。桐の花を撮ったつもりが実は藤の花だったことが判明し、顔から火が出るくらい恥ずかしかった。ラジオの情報では、山を歩いていて、上を向いて咲いていれば桐、下に垂れ下がっていれば藤の花だという。桐は赤十字の紋章にも使われているが、じっくりと見る機会はなかった。娘が生まれたら桐を植え、嫁に行くときにはそれで箪笥をつくるとも聞いたことがある。成長が早く15年くらいで大きくなる。

いくつになっても、知らないことばかり。だから人生は楽しい。

（専任教師：名村 かよみ）

（桐の花）

姫路赤十字看護専門学校 カリオン Vol.29 発行日 2016年(平成28年)6月
発行 姫路赤十字看護専門学校
発行責任者 学校長 佐藤四三
編集責任者 事務部長 川下清春
〒670-0063 姫路市下手野1-12-2
TEL/FAX 079-299-0052(直通)
http://himeji.jrc.or.jp/school/

カリオン carillon

Vol. 29 2016.6

発 行 姫路赤十字看護専門学校
発行責任者 学 校 長 佐藤四三
編集責任者 事務部長 川下清春
〒670-0063 姫路市下手野1-12-2
TEL/FAX 079-299-0052(直通)

TOPIC

第118回生

入学式

平成28年4月5日(火)、第118回生の入学式が執り行われました。今年は、男子1名を含む44名が入学しました。

新入生代表の苦木伽奈さんが、「本校の学生として規則を守り、学校長先生をはじめ、諸先生方のご指導のもと、強く、優しく、正しい看護師を目指して精一杯努力を惜しまず、仲間と共に大きく成長していきたい」と誓いのことばを述べました。

新入生オリエンテーションでは、学校生活やクラス運営などを知り、姫路赤十字病院を見学しました。ヘリポートから見る景色は素晴らしく、新入生を歓迎してくれているかのようでした。これから、看護師という夢に向かって、相手を思いやりながら、仲間と共にがんばりましょう。

（専任教師：神戸 真由美）

前期行事予定（平成28年4月～9月）

4月
- 5日(火) 入学式
- 8日(金) 新入生歓迎会
- 14日(木) 学校関係者評価会議
- 4月～6月 クラスⅠ 基礎看護学実習Ⅰ
- 29日(金)～5月5日(木) 保健週間

5月
- 12日(木) ナイチンゲール祭
- 18日(水) 講師会議
- 23日(月) クラスⅠ支部訪問
- 30日(月) クラスⅠ授業参観・保護者交流会

6月
- 1日(水)～16日(木) クラスⅡ 成人看護学実習Ⅰ
- 5日(日) オープンキャンパス
- 20日(月) クラスⅢ授業参観
- 25日(土)～29日(水) クラスⅡ 本社研修・レクリエーション・代休

7月
- 25日(月)～8月26日(金) 全クラス夏季休業
- 31日(日)、8月1日(月)、2日(火) オープンキャンパス

8月
- 30日(火) クラスⅢ ケースレポート発表

9月
- 20日(火)～30日(金) 前期期末試験

姫路赤十字看護専門学校 教育理念

本校は、赤十字の基本理念「人道」を看護実践で具現化するという赤十字の理念のもとに活動する看護師を育成することを使命とする。看護は人間の健康生活にかかわるケアリングである。本校は反省的実践家を育てるためにリフレクションを用いる。学生と教員にケアリングが起こる、このような学習過程を教育の基調とする。

【教育目標】

1) 人道(ヒューマニティ)を基盤とする赤十字の思想に基づき、人間の生命と健康を守り、苦痛を予防・軽減し、尊厳を確保できる豊かな人間性を養う。

2) 人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として、幅広く理解する能力を養う。

3) 人々の健康と生活を、自然・社会・文化的環境とダイナミックな相互作用等の観点から理解する能力を養う。

4) 赤十字の基本原則を基盤とする看護専門職業人としての職業倫理観をもち、看護を実践できるとともに、最新知識・技術を自ら学び続ける基礎的能力を養う。

5) 人々の健康上の課題に対応するため、科学的根拠に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。

6) 健康の保持増進、疾病予防と治療、リハビリテーション、終末期など、健康や障害の状態に応じた看護を実践するための基礎的能力を養う。

7) 看護の実践は「安全」で「安楽」を第一義とし、医療事故を未然に防止できる能力を養う。

8) 保健・医療・福祉制度と他業種の役割を理解し、チーム医療を実践するとともに、人々が社会的資源を活用できるよう、それらを調整するための基礎的能力を養う。

9) 赤十字の諸活動に関心を持ち、将来、赤十字の理念のもとに活動する看護師として国内外で活躍できる基礎的能力を養う。

第105回 看護師国家試験合格発表

全員合格

3月25日に第105回看護師国家試験の合格発表がありました。出題傾向が変わり難易度も上がっていていたため発表当日まで不安な日々を過ごしましたが、全員合格できて大きな喜びを感じました。

卒業生はこの4月から看護師の道を歩んでいます。自分が思い描いてきた看護師に近づけるよう頑張ってほしいと願っています。

（専任教師：中島 啓子）

看護師国家試験合格発表を終えて

学校の先生方を初め、家族や仲間 、周りの方々に支えられ、クラスⅢは看護師国家試験に全員合格することができました。看護師となり、電子カルテの操作や業務、病態など覚えることがたくさんありますが、毎日が充実しています。看護師になったことがゴールではなく、今からがスタートです。日々学習、努力し、成長していきたいと思います。在校生のみなさん、クラス一丸となればどんなことも乗り越えられます。応援しています。

（MFICU病棟　看護師）

3月末に国家試験の合格発表があり、無事にクラス全員が合格することができました。夢であった看護師になれたという嬉しさを感じるとともに、専門職としての責任の重さを自覚し、緊張と不安も感じています。まずは、先輩方の姿を見て、様々なことを学び、成長していきたいです。そして、学校で学んだことを活かしながら、毎日、元気に明るく、患者さんに接していきたいと思います。

（7階東病棟　看護師）

村松静子先生 講演会を聞いて

実習や国家試験を終え、4月から看護師になる私たちに向けて、先生の今までの経験を聞くことができ、期待や不安を抱きながらも臨床で看護師として働くことが楽しみになりました。

村松先生が話される一つひとつの事例や言葉には、心動かされるばかりです。これから出会うたくさんの患者さんや多くの経験を大切にしていきたいと感じました。

（7階西病棟　看護師）

新入生歓迎会を開催して

新入生歓迎会の委員長を務めました。2年生が初めて主体となる行事だったので、先生方や先輩方に助言をいただいて準備をしていき、無事に終えることができました。当日はみなさん良い笑顔で楽しまれており、また会が終わってからも楽しかったと話してくれる方々がいて、嬉しくなりまた同時にやりがいも感じました。

大変なこともありましたが、委員と協力して行事を進めることの難しさや楽しさを学べました。

（クラスⅡ）

1年の抱負

クラスⅢ

目標
国家試験全員合格のために1日1日の学びを大切にする。

3年生になり、いよいよ国家試験に向けた学習も本格的になってきました。限られた時間の中で効率的に学習するためには、授業中だけでなく授業の空き時間や実習の中でより多くの事例を学習・検討することが求められます。また、他の学生の学びも共有し深めることが必要です。

私たちは、合格発表当日を全員笑顔で迎えることができるよう、クラス全員で協力して学習を深めるという目的を持ち、この目標をあげました。国家試験全員合格に向け、クラス一丸となって頑張ります。

クラスⅡ

目標
積極的に行動してリーダーシップをとる

私たちは、「積極的に行動してリーダーシップをとる」ということを年間目標にあげました。今年度は学校を引っ張っていく立場になったので、委員や奉仕団活動などあらゆる方面でリーダーシップを発揮し頑張っていきたいと思います。しかし、まだまだできていない部分がたくさんあるのでクラスのみんなで協力し、よりよいクラス、またよりよい学校にするために、学校運営にも積極的に関わっていきます。

第7回 全国看護学生作文コンクール

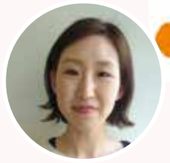
佳作に入賞しました。

熊本地震への義援金を募集中

学生自治会が活動し赤十字を通して届けました。

クラスⅠ

「看護学生としての意識と行動を身に付ける。」



看護学生としての自覚を持つ。

笑顔で楽しく毎日を過ごします。

立派な看護師になるために先輩方を見本とし、看護学生としての自覚をもって生活する。

優しく強い看護師になれるよう勉強頑張ります。

何事にも前向きに主体的に取り組み知識をしっかり身に付けたい。

教わるだけでなく自ら積極的に学ぶ。

無遅刻・無欠席を一番の目標として看護師に必要な知識・技術を身につける。

復習をきちんと行い、勉学に励む。

先輩方のように実習も勉強も頑張ります。

看護学生としての自覚をもって言葉づかいに気を付けて責任感のある行動を心がける。

国家試験合格に向けて日々の勉強を怠らないようにします。

何事にも積極的に取り組み充実した学校生活を送る。

自分で判断して行動できる看護師になるために行動力をつける。

憧れの看護師になれるように勉強を頑張る。

勉強も遊びも充実した学校生活にする。

レポートを綺麗に分かりやすく作れるようになりたいです。

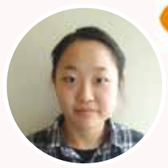
患者さん、家族の気持ちを大事にできる優しい看護師になれるように頑張ります。

患者さんや患者さんの家族とコミュニケーションを取り信頼される看護師になる。

憧れの看護師になれるように自分の全力を尽くす!!

なれない事が多いが勉強も役割も自分なりに努力する。

常に患者さんの体調を気にし、どのようにしたら満足してもらえるかなどを学ぶ。

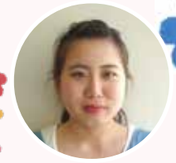


現役国家試験合格する。

元気のいい挨拶をする。

ボランティアなどの行事に積極的に参加する。

目標



責任をもって行動する。

周りを見て気づいたことがあれば行動する。

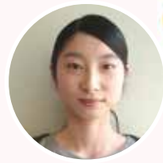
優しく明るい看護師になること。

国家試験合格

予習復習をしっかりして毎日充実した生活になるようにする。

教えてくださる先生方、同級生、患者さんから多くのことを吸収し、三年後には免許を取れるように頑張ります。

勉強はもちろん、ボランティアなどにもたくさん参加して様々な経験をする。



学んだ知識、技術を自分のものにする。

看護の知識が豊富で笑顔溢れる看護師になること。

笑顔を忘れず、積極的に行動できる看護師を目指して頑張ります。

ON・OFF の切り替えをしっかりして楽しむ。

時間を厳守して何に対しても自発的に行動する。

知識が豊富で優しくて患者さんから信頼されるような看護師になれるようにがんばる。

毎日笑顔。

臨機応変に対応できる看護師になれるよう頑張ります。

置かれた場所で花を咲かせることができるように頑張ります。

無遅刻・無欠席。

積極的に行動する。

相手の立場に立って考え、行動する。

努力と我慢を欠かさない。

3年間頑張ってちゃんと卒業する。

知識を身につける。

基礎をかためる。

向上心を持つ。

ナイチンゲール祭

Ⅰ年生の時、ナイチンゲール祭を企画・運営し全体をまとめている先輩の姿をみて、来年は自分達にできるのだろうかと不安でした。

私たちが主体となって進めていく中で、いろいろな人との連携や準備など毎日が忙しく、周りが見えていない時もありました。しかし、多くの人に協力してもらい、支えられて当日を迎えることができました。

病院内の電気が消えている中でのキャンドルサービスや私たちの思いを込めた歌を聞いてもらいました。患者さんから「ありがとう、とても感動しました」という言葉を頂き、私たちの心のぬくもりと癒しを届けることができたのだととてもうれしく感じました。

（クラスⅡ）

基礎看護学実習Ⅰ-1

4月25日(月)・26日(火)

入学して初めての実習で上手く話すことができるだろうかという不安もあり、とても緊張していました。しかし、たくさん話をしていくうちに落ち着いて話せるようになりました。その中で患者さんがどのような入院生活を送っているのか、今までの生活とどう変わったのかを学びました。また、治療の様子も見せていただき貴重な体験になりました。

今回学んだことを活かし、患者さんの身になって考えながらこれからの実習につなげていきたいと思います。

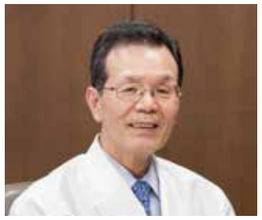
（クラスⅠ）

病棟紹介 6階西病棟

6階西病棟は、外科（消化器・乳腺・呼吸器）・形成外科・皮膚科・緩和ケア内科の混合病棟です。病棟では“専門性を高めた看護を実践する”ために、周術期看護を見直して術前経口補水液の服用を導入したり、乳がん看護を深化させるために再度学習をしたりしながら、知識・技術の向上を目指しています。学生の皆さんとも刺激し合い、看護を高めていきたいと思っています。

（6階西病棟　看護師長：芝山 富子）

職員紹介



学校長 佐藤 四三

事務部長 川下 清春

3列目　中林朝香　中島啓子　松井里美　森下裕子　杉本直美
2列目　藤元由起子　神戸真由美　内海尚美　谷口真紀
1列目　山田道代　柳めぐみ　名村かよみ　藤田美佐子

新事務部長からひと言

4月5日の入学式で希望に満ち溢れた新入生に出会い、42年前の兵庫県職員としてのスタートを思い出しました。

学生の皆さんは看護師として医療現場の第一線で活躍するためには、専門職としての高度な知識や経験も当然必要ですが、一方で、スタッフや同僚とのチーム医療を進めていくためのコミュニケーション能力を身につけ、患者さん等に対する優しさや思いやりなど相手の立場に寄り添った対応ができる社会人として成長することも大切な事だと思います。自分で選んだ進む道をしっかりと歩んで行って下さい。

（事務部長：川下 清春）

新入職員紹介

教務助手 小野 真弓

学生さんと共に学び共に成長できように頑張ります。よろしくお願いします。

講師紹介

大阪大学 大学院基礎工学研究科　助教

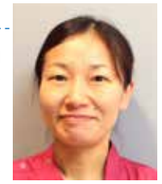
関 宏理

「情報収集と管理」を担当しております。情報化社会の今日では情報の取り扱い方やその管理方法は必須といっても過言ではありません。また、授業内ではプレゼンテーション演習も行うことによりコミュニケーション能力などの向上も目指しております。学生さんたちには授業をとおして「みんなちがってみんないい」の精神で伸び伸びと成長してもらえればと思います。

「マタニティサイクルにある人々の看護－2」

姫路赤十字病院　NICU病棟　看護師長　新生児集中ケア認定看護師

大谷 悠帆



私は、「赤ちゃん大好き」の気持ちから、新生児の看護の質を向上させるために、新生児集中ケア認定看護師の免許を取得して活動しています。

講義では、新生児の正常・異常、命の尊さ、成長発達を促す援助、家族ケア等を学びます。毎年、学生さんの新生児への優しい気持ちや新鮮な看護ケアの提案に感心させられます。今後も楽しく新生児の講義をさせていただきます。

姫路赤十字病院　GCU病棟　看護係長　新生児集中ケア認定看護師

松本 真衣

「新生児って関わったこともないし、分からない」と思われることも多いかと思います。しかし、ただ小さいだけではなく、かわいくてとても強い赤ちゃんたちのことを理解してもらえるように、新生児の解剖生理からご家族との関わりまで、新生児看護の魅力をみなさんに伝えていきたいと思いますのでよろしくお願いします。